



各務原市鵜沼駅周辺施設 個別施設計画

令和3年3月
(令和5年4月一部改訂)
各務原市
(都市計画課)

目次

1	個別施設計画の背景・目的等	1
(1)	背景と目的	1
(2)	個別施設計画の位置付け	1
(3)	対象施設	2
(4)	計画期間	4
2	施設の現況	4
(1)	施設の利用状況等の把握	4
(2)	個別施設の状態等	6
3	施設の今後の方針と改修等の優先順位付け	6
(1)	今後の方針	6
(2)	改修等の優先順位付け	6
(3)	目標使用年数	7
4	長寿命化の対策内容と実施時期、対策費用	8
5	個別施設計画推進に向けた取組み	12

1 個別施設計画の背景・目的等

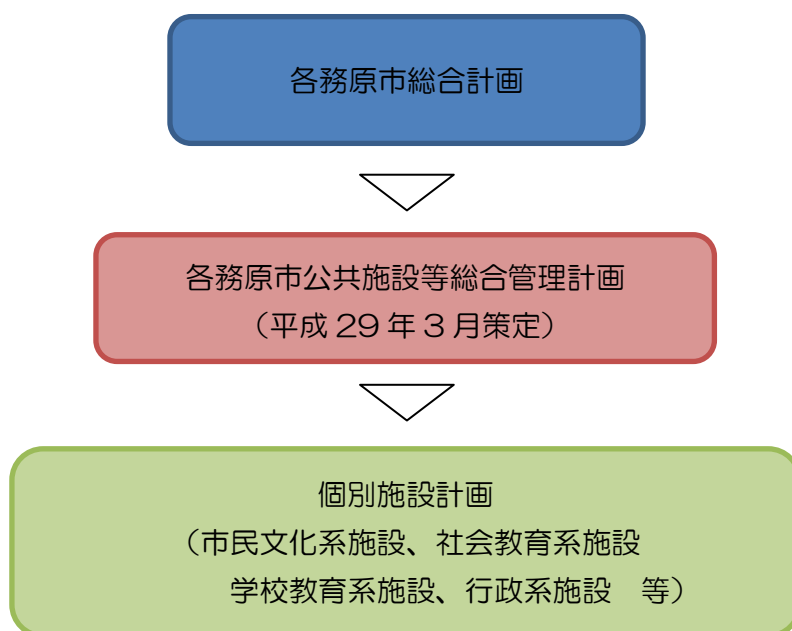
(1) 背景と目的

本市では、高度経済成長期以降の人口増加や行政需要の拡大を背景に、昭和 40 年代半ばから昭和 60 年代にかけ、様々な公共建築物やインフラ資産が集中的に整備されてきました。今後は急速に人口減少や高齢化が進行するだけでなく、これらの公共施設等の老朽化も進み、これから一斉に大規模改修や更新の時期を迎えることになります。

このような背景のもと、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うため、所有施設等の現状や施設全体の管理に関する基本的な方針を定め、中期的な取組の方向性を明らかにするとともに、市民の安全・安心を確保し、維持管理・更新等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るための計画として、平成 28 年度に「各務原市公共施設等総合管理計画」を策定しました。この総合管理計画を着実に推進するためには、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取組状況を踏まえ、具体の対応方針を定める必要があるため、各務原市鵜沼駅周辺施設個別施設計画を策定しました。

(2) 個別施設計画の位置付け

個別施設計画は、「各務原市公共施設等総合管理計画」の下位計画として位置づけられ、総合管理計画に記載された施設の具体的な計画となります。また、総合管理計画は市の最上位の計画である「各務原市総合計画」の下位計画として位置づけられています。



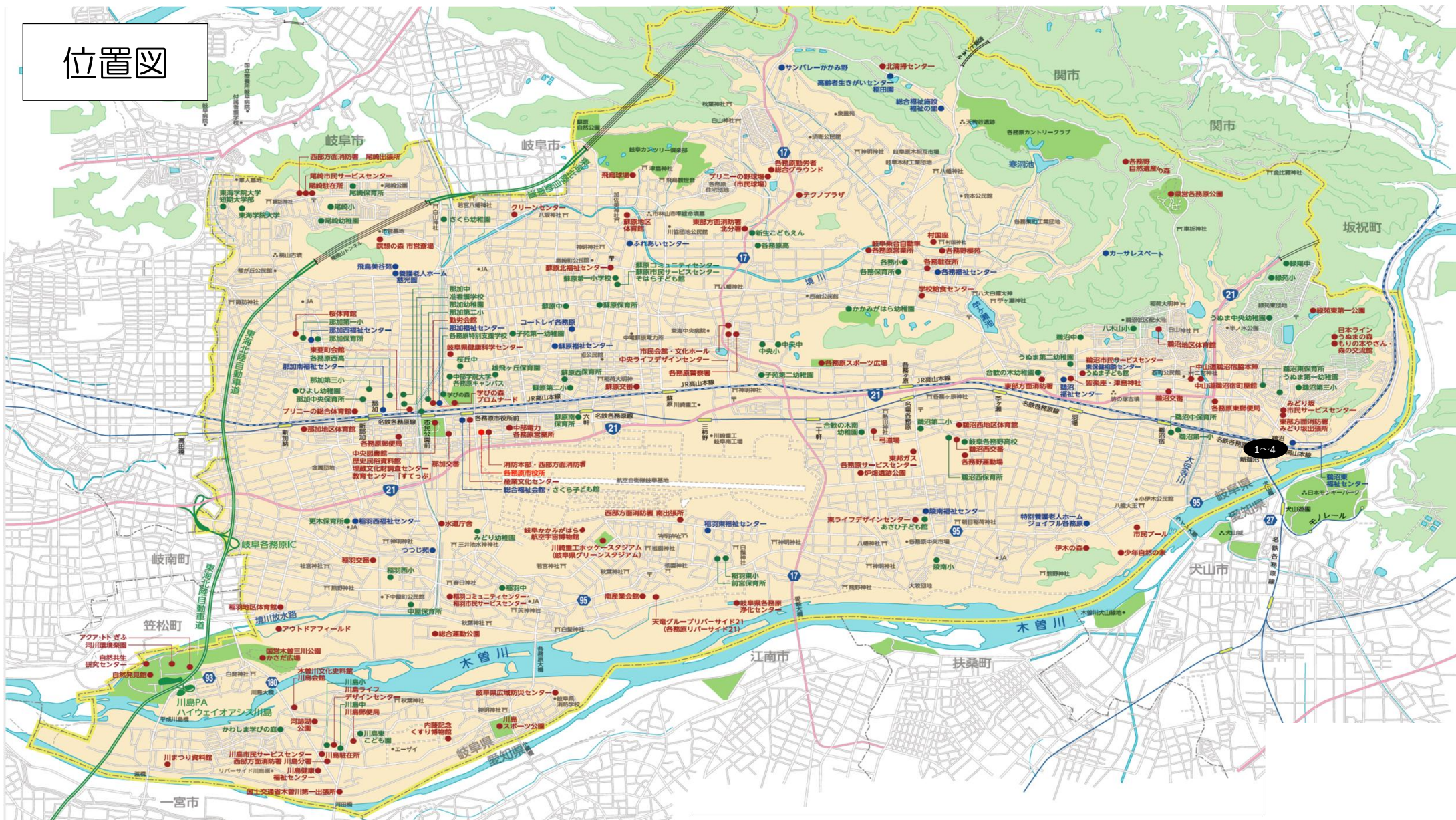
(3) 対象施設

大分類：その他、中分類：その他

NO.	施設名称	所在地	建築年度 (西暦)	延床面積 (㎡)	構造 ※	所管課
1	鵜沼駅前広場 立体駐輪場	鵜沼山崎町3丁目115	2003	781.42	RC	都市計画課
2	鵜沼駅自由通路	鵜沼南町5丁目220	2009	1,813.00	RC	都市計画課
3	鵜沼駅前広場多目的 トイレ	鵜沼山崎町3丁目171	2003	36.52	RC	都市計画課
4	新鵜沼駅前広場多目的 トイレ	鵜沼南町5丁目220	2009	38.00	RC	都市計画課
計				2,668.94		

※構造 RC：鉄筋コンクリート造

位置図



(4) 計画期間

社会情勢の変化や政策動向等によって、公共施設を取り巻く環境や施設の経年劣化、疲労等の状態が時々刻々と変化するため、計画期間は10年間としますが、点検結果その他の状況を踏まえ、適宜計画を見直します。また、施設を維持していくためには、より長期的な視点が不可欠であるため、40年間の費用を算出しています。

2 施設の現況

(1) 施設の利用状況等の把握

対象施設の状況を以下に示します。

基準日:令和2年4月1日

【施設状況シート】

施設番号	1
------	---

施設名称	鵜沼駅前広場立体駐輪場
所在地	鵜沼山崎町3丁目115
施設所管課	都市計画課
施設類型(大分類)	その他
施設類型(中分類)	その他
建築年度(西暦)	2003
延床面積(㎡)	781.42
構造	RC造

現 状 把 握	1 施設の概要	・JR鵜沼駅及び名鉄新鵜沼駅利用者のための立体駐輪場 ・駐輪台数:1階200台、2階150台 無料 ・常時使用可能
	2 運営主体、管理方法等	管理委託:公益社団法人各務原市シルバー人材センター
	3 利用状況	利用者が多く、1階と2階半分程度は常に利用されている状態である。

施設番号	2
------	---

施設名称	鵜沼駅自由通路
所在地	鵜沼南町5丁目220
施設所管課	都市計画課
施設類型(大分類)	その他
施設類型(中分類)	その他
建築年度(西暦)	2009
延床面積(㎡)	1,813.00
構造	RC造

【施設構成】

名称	構成数
渡り廊下	1
エレベーター	3
エスカレーター	3

現状把握	1 施設の概要	
		<ul style="list-style-type: none"> ・鵜沼駅前広場と新鵜沼駅前広場を往来する歩行者の利便性向上のための自由通路 ・常時使用可能
	2 運営主体、管理方法等	
		<ul style="list-style-type: none"> ・管理委託(自由通路廊下の清掃):公益社団法人各務原市シルバー人材センター ・保守点検業務:昇降施設及び電気設備は専門業者に委託 ・鵜沼駅自由通路は鉄道用地を一部占用している(JR用地上空占用面積:212㎡、名鉄用地上空占用面積:1,128㎡)
	3 利用状況	
		JR鵜沼駅や名鉄新鵜沼駅の利用者を主として日々多くの利用がある。

施設番号	3
------	---

施設名称	鵜沼駅前広場多目的トイレ
所在地	鵜沼山崎町3丁目171
施設所管課	都市計画課
施設類型(大分類)	その他
施設類型(中分類)	その他
建築年度(西暦)	2003
延床面積(㎡)	36.52
構造	RC造

現状把握	1 施設の概要	
		<ul style="list-style-type: none"> ・健常者、車椅子利用者はもとより高齢者、子ども連れ(ベビーベッド配置)、人工肛門・人工膀胱所有者(オストメイト)などが利用できる多目的トイレ ・常時使用可能
	2 運営主体、管理方法等	
		管理委託(清掃等):公益社団法人各務原市シルバー人材センター
	3 利用状況	
		主に鵜沼駅前広場や駅利用者などが利用している。

施設番号	4
------	---

施設名称	新鷺沼駅前広場多目的トイレ
所在地	鷺沼南町5丁目220
施設所管課	都市計画課
施設類型(大分類)	その他
施設類型(中分類)	その他
建築年度(西暦)	2009
延床面積(㎡)	38.00
構造	RC造

現状把握	1 施設の概要	
	・健常者、車椅子利用者はもとより高齢者、子ども連れ(ベビーベッド配置)、人工肛門・人工膀胱所有者(オストメイト)などが利用できる多目的トイレ ・常時使用可能	
	2 運営主体、管理方法等	
	管理委託(清掃等):公益社団法人各務原市シルバー人材センター	
	3 利用状況	
	主に新鷺沼駅前広場や駅利用者などが利用している。	

(2) 個別施設の状態等

定期点検や現地調査の結果、施設は概ね適切に管理されています。今後、設備や各部位が耐用年数に達した時点で更新を検討していきます。

3 施設の今後の方針と改修等の優先順位付け

(1) 今後の方針

公共施設等総合管理計画では、「多くの人が往来する駅や観光地には、公共サービス提供の観点から、公衆便所や駐輪場などを整備していますが、今後も、施設の利用状況を踏まえ、継続して公共サービスを提供する必要がある場合には、計画的な設備機器の更新と修繕等により、長寿命化を図ります。」(公共施設等総合管理計画 P35 参照) との方針を示しています。

そのため、本計画においてもその考え方に基づいた施設運営を図っていくことを基本とし、公衆便所や駐輪場については、利用状況の変動などから長期的な視点で施設の廃止、撤去、縮小などを検討していく必要があります。

(2) 改修等の優先順位付け

施設の実態を踏まえ、施設利用者の安全確保を最優先とし、施設の劣化・損傷が著しい施設から優先的に改修、更新していきます。

(3) 目標使用年数

施設の目標使用年数は、「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）を参考にして、以下のように設定します（表 1、2 参照）。

○鉄筋コンクリート造・・・65 年または 80 年

鵜沼駅前広場多目的トイレ及び新鵜沼駅前広場多目的トイレは、その時々地域の状況や他の施設の整備状況等によって、施設機能の見直しや存廃の判断が必要になる可能性が比較的高い施設であるため、「建築物の耐久計画に関する考え方」における目標耐用年数の範囲の中間値を採用し、65 年とします（学校、官庁の用途を参照）。

鵜沼駅前広場立体駐輪場及び鵜沼駅自由通路は、構造的に他の用途への転用等は考えにくいいため、できる限り延命することとし、「建築物の耐久計画に関する考え方」における目標耐用年数の範囲の最大値を採用し、80 年とします。

ただし、目標使用年数に関わらず、日常の点検結果や老朽化の進行状況等を踏まえ、必要に応じて躯体調査を実施するなどして、更新時期を判断することとします。

表 1. 建築物全体の望ましい目標耐用年数の級

用途	構造 種別	鉄筋コンクリート造・ 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
		高品質 の場合	普通品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
				高品質 の場合	普通品質 の場合			
学校 官庁	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 60 以上	
住宅 事務所 病院	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	
店舗 旅館・ ホテル	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 100 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 60 以上	Y ₀ 40 以上	
工場	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 40 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	Y ₀ 25 以上	

Y₀〇〇：目標となる耐用年数がある範囲で示した時の「級」を表す。

表2. 目標耐用年数の級の区分の例

級 \ 目標耐用年数	代表値	範囲	下限値
Y ₀ 100	100 年	80 ～ 120 年	80 年
Y ₀ 60	60 年	50 ～ 80 年	50 年
Y ₀ 40	40 年	30 ～ 50 年	30 年
Y ₀ 25	25 年	20 ～ 30 年	20 年

4 長寿命化の対策内容と実施時期、対策費用

対策費用算出にあたっての前提条件

○修繕や改修を実施することによって、建物の長寿命化を図っていきますが、「3 施設の今後の方針と改修等の優先順位付け (3) 目標使用年数」で設定した目標使用年数が経過した時点で、更新（建替え）をすることとして費用を算出しています。

○更新（建替え）予定年度から遡って 5 年間は、施設や設備の改修を行わないこととします。

○主要構造部（屋根、壁）の改修及び主な設備（受変電設備、火災警報設備、昇降設備）の改修について、それぞれ改修単価及び耐用年数を設定し、概算工事費を算出しています。

○各部位や各設備の改修単価は、実勢価格や過去の工事履歴等を参考に設定していますが、工事実施前には施設の詳細な調査等が必要であり、算出した対策費用と異なる場合があります。

○各部位や各設備の耐用年数は、下表を標準としています。ただし、対策費用の平準化や改修時期の調整等により、これによらない場合があります。

種 別	耐 用 年 数	種 別	耐 用 年 数
屋上防水（塩ビ）	20 年	屋根（塗装）	7 年
外壁（塗装・建具シーリング含む）	15 年	受変電設備	25 年
火災警報設備	15 年	昇降設備	30 年

○概算工事費には、工事費のほか設計委託料、監理委託料を含みます。

○維持補修費用（施設を維持するために要する例年の修繕料）や保守点検費用（設備等を正常な状態に保つために要する定期点検費用）は、1 施設あたり 1,000 千円以上の場合のみ計上します。

○施設自体を維持するために要する費用以外の業務委託料（指定管理料、清掃、除草等）は計上していません。

各施設の長寿命化に係る対策内容と実施時期、費用は次頁以降の通りです。ただし、対策の実施時期、内容は財政状況や政策動向等によって変更する可能性があります。

今後 40 年間ににおける鵜沼駅周辺施設の対策費用の合計は 937,289 千円となります。

【対策費用算定表】(総括表)

【対策費用算定表】（総括表）															計画期間				計画期間中に要する費用				1年あたり費用																				(単位：千円)
															40年				937,289千円				23,432千円																				
	建築年度 (西暦)	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	合計	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41		
鵜沼駅前広場立体駐輪場	2003														2,347										4,752					2,347													9,446
鵜沼駅自由通路	2009	26,434	17,221	18,063	19,838	18,718	29,718	20,729	9,685	30,753	29,507	9,685	9,685	20,729	39,685	9,685	20,729	18,463	9,685	172,729	9,685	9,685	20,729	9,685	18,463	20,729	9,685	9,685	20,729	30,753	9,685	29,507	9,685	9,685	52,729	9,685	9,685	20,729	18,463	39,685	20,729	921,836	
鵜沼駅前広場多目的トイレ	2003														1,073										489					1,073												2,635	
新鵜沼駅前広場多目的トイレ	2009										779									907									779					907							3,372		
合 計		26,434	17,221	18,063	19,838	18,718	29,718	20,729	9,685	31,532	29,507	9,685	9,685	20,729	43,105	9,685	20,729	18,463	9,685	173,636	9,685	9,685	20,729	9,685	23,704	20,729	9,685	9,685	20,729	34,952	9,685	29,507	9,685	9,685	53,636	9,685	9,685	20,729	18,463	39,685	20,729	937,289	

(単位:千円)

【対策費用算定表】

施 設 番 号	1	建築年度	2003	計画期間	計画期間中に要する費用	1年あたり費用
施 設 名	鵜沼駅前広場立体駐輪場	構造	RC	40年	9,446千円	236千円
担 当 部 課	都市建設部都市計画課	法定耐用年数	50年(2053)			
		目標使用年数	80年(2083)			

(単位:千円)

	耐用 年数	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	合計	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41		
屋上防水	20																								4,752																		4,752
外壁(塗装)	15														2,347														2,347													4,694	
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,347	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,752	0	0	0	0	2,347	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,446

【対策費用算定表】

施 設 番 号	2	建築年度	2009	計画期間	計画期間中に要する費用	1年あたり費用
施 設 名	鵜沼駅自由通路	構造	RC	40年	921,836千円	23,046千円
担 当 部 課	都市建設部都市計画課	法定耐用年数	50年(2059)			
		目標使用年数	80年(2089)			

(単位:千円)

	耐用 年数	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	合計
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	
屋上防水	20									21,068																				21,068												42,136
屋根(塗装)	7										8,778							8,778							8,778								8,778					8,778				43,890
外壁(塗装)	15					1,000	12,000													27,000														27,000								67,000
受変電設備	25														30,000																							30,000				60,000
火災警報設備	15																			5,000														5,000								10,000
昇降設備	30																			120,000																						120,000
維持補修費用		8,856	8,783	9,625	11,364	9,244	9,244	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	97,916
保守点検費用		17,578	8,438	8,438	8,474	8,474	8,474	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	8,485	8,485	19,529	480,894
合 計		26,434	17,221	18,063	19,838	18,718	29,718	20,729	9,685	30,753	29,507	9,685	9,685	20,729	39,685	9,685	20,729	18,463	9,685	172,729	9,685	9,685	20,729	9,685	18,463	20,729	9,685	9,685	20,729	30,753	9,685	29,507	9,685	9,685	52,729	9,685	9,685	20,729	18,463	39,685	20,729	921,836

【対策費用算定表】

施 設 番 号	3	
施 設 名	鵜沼駅前広場多目的トイレ	
担 当 部 課	都市建設部都市計画課	

建築年度	2003
構造	RC
法定耐用年数	50年(2053)
目標使用年数	65年(2068)

計画期間	計画期間中に要する費用	1年あたり費用
40年	2,635千円	66千円

	耐用 年数	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	合計
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	
屋上防水	20																								489																	489
外壁(塗装)	15														1,073														1,073													2,146
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,073	0	0	0	0	0	0	0	0	0	489	0	0	0	0	1,073	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,635

(単位:千円)

【対策費用算定表】

施 設 番 号	4	
施 設 名	新鵜沼駅前広場多目的トイレ	
担 当 部 課	都市建設部都市計画課	

建築年度	2009
構造	RC
法定耐用年数	50年(2059)
目標使用年数	65年(2074)

計画期間	計画期間中に要する費用	1年あたり費用
40年	3,372千円	84千円

	耐用 年数	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049	2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059	合計
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	
屋上防水	20									779																			779													1,558
外壁(塗装)	15																		907														907									1,814
合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	779	0	0	0	0	0	0	0	0	0	907	0	0	0	0	0	0	0	0	779	0	0	0	0	907	0	0	0	0	0	0	0	3,372

(単位:千円)

5 個別施設計画推進に向けた取組み

○関係所管課との連携

公共施設マネジメントは施設所管課が単独でできるものではないため、今後の施設の複合化・集約化などの議論や施設点検結果に基づく対策への助言など、庁内で横断的な連携を図り、計画の推進に向けて取り組んでいきます。

○点検体制の構築

施設の適切な管理を推進するため、日常的な管理・点検のほか、法定点検を確実に実施するとともに、これらの点検から得られたや各種点検結果のデータを整理し、施設の情報の蓄積を積極的に行っていくこととします。

○進捗管理の徹底

本計画の進捗確認のため、個別施設毎の施設状態や計画に基づく実施状況を継続的に把握することとします。また、対策の進捗状況を踏まえ、計画期間内であっても、社会情勢や政策動向等、市民のニーズの変化に対応し、適宜、計画内容の見直しを行います。見直しの際には、本市の最上位計画である総合計画や上位計画である総合管理計画との整合性を確保した上で適切に行うこととします。